



9月は「世界アルツハイマー月間」です。

認知症は誰もがなりうるものであり、多くの人にとって身近なものとなっています。

参加者募集

参加
無料

認知症サポーターステップアップ講座 ～おうちへ帰ろう！やさしい声かけ訓練～

やさしい声かけ訓練って？

道で迷っていたり、困っていると想定した認知症役の人にやさしく声をかける訓練です。認知症の人が無事発見されるきっかけは、「地域のかたが声をかけたこと」が最も多いといえます。

当日は、認知症に関する講義を受けてから、認知症役の人に実際に声をかける体験を行います。やさしい声かけ訓練を実施することにより、地域や関係機関と連携を構築し、認知症になっても安心して外出できる地域づくりを目指していきます。

認知症のかたが、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、皆さまのご協力をお願いします。

【開催日】	10月21日(水)	【申込み】	電話または窓口でお申し込みください。
【時 間】	午後1時30分～3時		町公式LINEからもお申し込み
【場 所】	保健センター		できます。
【対象者】	認知症サポーターのかた		※申込締切10月9日(金)
【定 員】	20名（定員になり次第締切）		



認知症サポーター
ステップアップ講座

5人以上でお集まりの場合、認知症サポーター養成講座を出張開催いたします。
お気軽にご相談ください。

申込み・問合せ＝地域包括支援センター（介護福祉課内） ☎76-1325

「認知症・介護者のつどい」を開催します！

参加者募集

参加無料

～ひとりで抱え込んでいませんか～

最近物忘れが気になる、介護疲れがたまっている、悩みを打ち明ける場所がない…、まずはおしゃべりしながら気持ちを吐き出してみませんか。

「認知症・介護者のつどい」では、在宅生活の中で物忘れが気になるかた、介護を受けて暮らしているかた、介護をしている・していたかた、これから介護について知りたいかたが集まり、日頃の思い（喜び・不安・疑問など）を共有し、交流する場です。ほっと一息ついて、気持ちを軽くしてみましょう。

【開催日】 9月16日(水) 午後1時30分～3時

【場 所】 保健センター

【対象者】

- ・在宅で暮らしている本人やその家族、関係者のかた
- ・これから介護に関わるかた
- ・介護をしてきたかた
- ・介護や認知症について関心のあるかた

【申込み】 開催日前日までに、電話または窓口でお申し込みください。
町公式LINEからもお申し込みできます。
※途中参加、退出もできます。



認知症・介護者のつどい



申込み・問合せ＝地域包括支援センター（介護福祉課内） ☎76-1325

県指定無形民俗文化財

駒衣の伊勢音頭

7月25日(土)、稲荷神社において、駒衣の伊勢音頭が演じられました。

この踊りは今から300～400年前、伊勢参りをした人々が旅の土産として習い覚え、地元に伝えたのが始まりとされています。手拍子や四つ竹の音にあわせ、「秋の五穀が豊かに実りますように」「悪い病が流行しませんように」と、願いを込めて踊りが奉納されました。

「ヤートコセー」の威勢のよい囃子ことばが響く中、会場は多くの参加者で賑わい、地域の伝統を受け継ぐひとときとなりました。



広木屋台囃子

7月26日(日)、広木地区で夏祭りが開催され、屋台囃子が演じられました。

お囃子は、大太鼓・小太鼓・笛・鉦かねの四種類の楽器で演奏され、屋台の舞台は、牡丹ぼたんと唐獅子からじしの彫刻で華やかに飾られています。その舞台のうへでは、五穀豊穡を願いながら、力強い音色が奏でられました。

屋台が町内を曳き回される間も、お囃子は絶え間なく鳴り響き、曳き手の気持ちを高めながら、広木の街中をにぎやかに練り歩きました。

